



環境モデル都市からSDGs未来都市へ

～地域の恵みを活かす小国町の地域おこし～



SDGsの17目標 (出典)国連広報センター

2018年6月、小国町は「SDGs未来都市」に選定されました。SDGsは、ずっと住み続けられる町、地域、社会を創って、継続していくための目標です。そこで、小国町は、「町の地域資源、つまり地熱資源と森林資源を活かして、循環型の社会と産業を作り出して、将来にわたって持続可能な町になる」計画を立てました。簡単に言うと、**町にある「財産」をちょうどいいくらい使って、今いる住民も、未来の住民も、みんなで頑張って、みんなでずっと、もっと幸せに暮らせる町になる!** という計画です。

第1回 おぐにの自然・暮らし・お財布(SDGs)のことを考えるフォーラム

環境

社会

経済

13:55～ 基調講演

「超スマートタウンおぐに」



柏木孝夫氏 (かしわぎ・たかお)
東京工業大学特命教授・名誉教授
コージェネ財団理事長

経済産業省総合資源エネルギー調査会省エネルギー・新エネルギー分科会長、水素・燃料電池戦略協議会座長、内閣府エネルギー・環境イノベーション戦略推進WG座長、内閣府環境モデル都市WGメンバーなどを務め、長年、国のエネルギー政策づくりに深く関わる。2018年、内閣府の戦略的イノベーション創造プログラム(SIP)「脱炭素社会実現のためのエネルギーシステム」のプログラム・ディレクターに就任。2017年、エネルギー環境分野で最も権威のある国際賞「The Georg Alefeld Memorial Award」を受賞。



会場: おぐに町民センター
熊本県阿蘇郡小国町大字宮原1567-1
(小国町役場横)

【申込方法】

- ▶ 小国町にお住まいの方: 申込不要です。
- ▶ 町外の方・企業の方: ①お名前(ふりがな) ②所属 ③肩書き ④住所 ⑤電話番号 ⑥メールアドレス ⑦件名に「SDGsフォーラム参加申込み」と書いて、メール又はFAXでお申し込みください。平日の8:30から17:00までは、電話でも受け付けます。
- ▶ 会場の都合上、入場規制をさせていただく場合がございます。

【参加申込・問合せ先】

小国町政策課 TEL 0967-46-2118 FAX:0967-46-2368
kankyo@town.kumamoto-oguni.lg.jp

【主催】 小国町

【協力】 ネイチャーエナジー小国株式会社

【後援】 内閣府地方創生推進室、東京工業大学科学技術創成研究院AESセンター、一財)コージェネ財団、国立研究開発法人 国立環境研究所、経済産業省九州経済産業局、環境省九州地方環境事務所、熊本県

14:25～ 講演

「地域の恵みを束ねる小国の「SDGs未来」まちづくり」

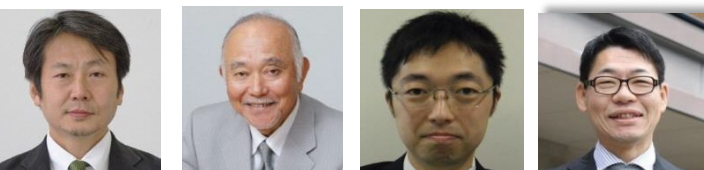


藤田 壮氏 (ふじた・つよし)
国立環境研究所社会環境システム研究センター長
東京工業大学AESセンター特任教授

国土交通省社会整備審議会技術部会委員、内閣府自治体SDGs推進評価・調査検討会委員、内閣府環境未来都市推進委員会委員、環境省エコタウン高度化検討会座長、名古屋大連携大学院教授、土木学会環境システム委員会委員長他

14:40～ 鼎談

「環境モデル都市からSDGs未来都市へ
～地域の恵みを活かす小国町の地域おこし～」

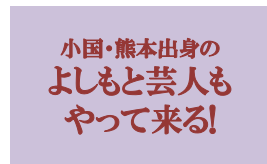


聞き手: **藤田 壮氏** (国立環境研究所社会環境システム研究センター長)
柏木孝夫氏 (東京工業大学特命教授・名誉教授)
木村 敬氏 (内閣府地方創生推進事務局企画官(総括担当))
北里耕亮 (小国町長)

15:45～

「ゲームでSDGs」

ゲスト: からし蓮根、安井まさじ



有識者やよしもと芸人をゲストに迎えて、SDGsや小国について、SDGsについて学びます。小国中の1・2年生が参加するSDGsのゲームもあります。